

突撃！隣の梅花講

— お寺に親しみを持っていたり、いただくために
洞松寺

日が暮れるのが早くなり、夕暮れのおびしさと安堵感が相混じる。あたりが夕闇に包まれた長井市草岡、洞松寺の参道をのぼると、そこには安堵の風景が広がっていた。市内の明かりがぼつぼつと見渡せる。お寺の本尊様もこの風景を日々見守っていらつしやるのだろうか。

しばらく境内からの景色を眺めていると一人、また一人と講師さんが到着した。本日は洞松寺梅花講にお邪魔した。



▲お寺に入るとまずは御本尊様に参拝。



お寺参りの機会を増やすために

本堂に入ると御本尊様をはじめ、位牌壇、観音様へと順序良くお参りをする講師さんらの姿があった。練習が始まる前にこうしてお参りをするのだそうである。そこには梅花の練習会などの機会を設けることで少しでも多くの人にお寺参りにきてもらいたいという住職の思いがあった。



練習の準備が整うと端坐し、静かな時間が流れる。それが終わると搭袈裟の偈文を皆で唱える。毎回こうして練習が始まるのだそうだ。



▲練習前は静かに端座



▲お袈裟をつける偈文を唱える



洞松寺梅花講では男性部があり、二期生、三期生、男性部と分かれて月二回ずつ練習している。一期生が梅花を始めたのは約四十年前、二期生が始めたのは十年くらい前でその二年後に三期生が始まった。男性部は昨年スタートしたばかりということで発足の動機をうかがった。

「先輩に勧められて」

「ずっと前から話があったんですよ。男性もやってみないかと。総代長さんが声をかけていて」



「総代長さんが？」

「総代長さんが声をかけるんですけど、最初はなかなかまとまりがつかなくて。そんななか、「んじゃ俺がやってみる」とまとめ役を引き受けてくれる人が現れて男性部が始まりました」

「もともとカラオケは好きなんですしょうか？」

「いや、歌は苦手だけど、これ（梅花）はいい（笑） どういう意味でいいかはわからないけど、ただ、寺に親しみを持



▲男前の男性部

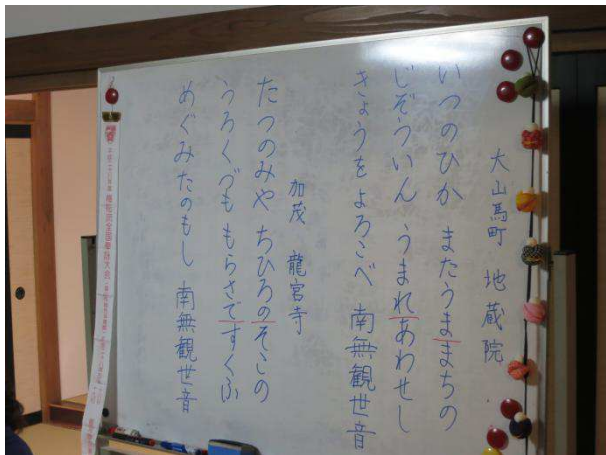
つために男性も集まったらいいんじゃないかというのが最初のお話なんです」

「すごいことです。」

「やっぱりこれも日程調整などしてくれる人がいるからでお陰様です」

毎週第二と第四木曜日の午後七時から練習をしている。練習後のお酒はまた格別とのことだった。

本日の練習は観音参りを控えているため観音様に献詠する御詠歌を唱えていた。一〇年目の人も一年目の人も同じことをやるので難しいこともたくさんあるなかで皆一生懸命に練習されていた。



つながりを感じて

洞松寺では、梅の花会、大般若会、御年越しとさまざまな山内行事がある。観音参りもまた洞松寺梅花講では恒例行事だ。

「置賜や庄内、最上の観音様のお参りをしてまわって御詠歌をあげるんです。一日で回ったときもあるんですが、蜂の

巣があつてお参りできなかつたこともあったりして（笑）」

ちよつとしたアクシデントも思い出せば笑い話、さまざまな思い出話を聞かせていただいた。

「どちらの地方が一番多くいかれましたか？」

「庄内が一番多いですね。遠いと旅行した気になれて。あと、海。山に住んでいるから海が見れるのがよくなって（笑）」
（楽しい旅の思い出話が続く）

「では来年は永平寺で全国奉詠大会なのでぜひ皆様ご参加ください（笑）」



「梅花を始めてよかつたことはありませんか？」

「わたしは南こうせつ『まごころに生きる』をここで聴いていいなと思って

始めたんです。けれどもだんだん練習が難しく感じて（笑）」

「それでも、お寺に来るのがとても楽しくなってます」

「練習だけでなく、お茶の時間も楽しいのがいいですね」

「みんなでいろいろな話をするのが楽しくってしかたないんです」

「わたしも御詠歌の節がすごく好きで、小さいころから母親から聴いたり、お寺に行く機会がたびたびあったものだから、親しみを感じるんです」

「先生がとてもやさしいものだから、つい甘えちゃうところもあって（笑）」

皆さんに共通するのはお寺に来ると安らぎを感じるということであった。

師範の小野老師はボードゲーム・ジャーナリストで本を出されたりと山内外でさまざまな活動されていて、お寺でも一日のボードゲームの企画がある。

「人々がお寺に来て本尊様にお参りする機会を増やしたい」という住職の強い思いがひしひしと伝わってくる。ちなみに今注目のボードゲームは「コードネーム」というゲームだそう。



洞松寺の皆さま
ありがとうございました！

入講、見学のお問合せは、
(023818412390)
までご連絡ください。

洞松寺梅花講（長井市草岡）



▲仲のよい親子

講長 小野 卓也
指導者 小野 卓也 師範
小野 亮子 詠範

（※このたびの取材は平成二十八年十月一日にさせていただきました）